



## 山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41  
TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699  
URL:<http://www.mokusankyo.jp>  
E-mail:yamawood@mokusankyo.com

### 目次

1. JAS事業説明会4か所で開催!
2. 県林業まつり事務局会議開催!
3. 県議会6月定例会開催
4. 森林・林業白書公表!
5. 県植樹祭で子ども上棟式!
6. 県立農林大学校学生募集!!



## 1 JAS構造材利用拡大事業説明会県内4地区で開催!!



6/12 置賜会場 (東京第一ホテル米沢)



6/13 最上会場 (ニューグランドホテル新庄)



6/14 庄内会場 (サンルート酒田)



6/19 村山会場 (山形国際ホテル)

林野庁新規補助事業である「JAS構造材利用拡大事業」については、先月号で概要を紹介しているが、詳細について県内4地区にて組合員を中心に説明会を開催した。約60名の参加者で、関心の高さがうかがわれた。事業内容はJAS材活用宣言事業と実証支援事業の2本立てとなっているが、6/25現在で県内4社が宣言事業者登録を済ませ全国木材組合連合会ホームページにて公表されている。実証支援事業は、非公共非住宅分野で構造部材(柱・梁・桁等)にJAS無垢構造材(集成材は対象外)を利用する場合、最大百万円の支援を受けることができます。また、この事業に取り組むためには、JAS構造材活用宣言をし、登録認定を受ける必要があります。3年間続く予定の事業であるため、来年以降の物件にも注視してください。

会員皆様と取引のある工務店・設計者等への説明会を希望される方は事務局までご連絡を!

## 2 第28回山形県林業まつり事務局会議開催!!

6月11日（月）県庁1102会議室にて第28回山形県林業まつり事務局会議（事務局：木産協）が開催された。

昨年度事業の反省点の確認や今年度の対応策等を検討した。今年度も山形県農林水産祭のイベントとして、秋の食彩まつりと共催し、開催日を10月13日（土）から14日（日）を提案する。モンティディオはアウェイでジェフユナイテッド千葉との試合で重ならない。警備員（交通整理員）の増員、女子仮設トイレの設置、高性能林業機械の実演区域の拡大、店舗床面の油污れ対策、消火器等安全の確認、ステージイベントの変更等確認した。今年度、山形県林業まつり実行委員会は、7月20日（金）13時30分から村山総合支庁2F講堂で開催されますので、委員の皆様のご出席をお願い致します。



## 3 県議会6月定例会始まる!!（一般質問：森林・林業関係）

平成30年山形県議会6月定例会が6月19日～7月6日まで（18日間）開催されます。

本会議（一般質問）において、自民党小松伸也議員から「やまがた緑環境税」を導入している本県が、政府による「森林環境税」の来年度創設についてどのように受け止め、いかなる活用を図っていくのかを吉村知事に質問した。知事は、やまがた緑環境税のように県独自に徴収している場合は二重課税となってしまう。現時点で政府から何も考え方が示されていない。県民負担の在り方などについて慎重に整理・検討する必要がある。森林環境税の来年度の本県分譲与額は市町村分と合わせて約2億7千万となる。最終的には約8億2千万になる見込みであると答弁した。



また、共産党の渡辺ゆり子議員からは、県産木材の利用拡大に向けた今後の方策について質問した。駒林農林水産部長は、林野庁の報告の中で、本県は3階以下の低層公共建築物の木造率が2016年度に57%で全国1位となり、県産木材の利用は着実に進んでいる。今後は、中高層の公共建築物や民間施設での木造率を高めることが重要で、JAS製材品の供給体制の強化などを行っている。さらに今年度、民間施設の優良事例を顕彰する「やまがたしあわせウッド賞」を創設し、普及につなげていくと答弁した。

## 4 平成29年度森林・林業白書公表!!

6月1日、「平成29年度森林・林業白書」（平成29年度森林及び林業の動向・平成30年度森林及び林業施策）が閣議決定され、国会に提出のうえ公表されました。この文書は、森林・林業基本法（昭和39年法律第161号）第10条第1項の規定に基づき報告している。本文でページ数246頁にもおよぶ内容ですが、木産協会員の皆様はトピックスと第1部第III章「林業と山村」、第IV章「木材産業と木材利用」を中心にぜひ一読されたい。白書については、林野庁のホームページにも掲載されています。近年の白書は、図表・事例写真等を多く活用しつつ、森林・林業・木材産業の動向の体系的な分析に取り組むこととしています。最初にトピックスを設けて、当年度の特徴的で印象的な動きを紹介するとともに、第1部第I章を特集章として、時のテーマを設けて詳細な分析を行っています。「木産協たより」では、今月からシリーズで白書の概要を紹介していきます。



## シリーズ森林・林業白書（トピックス）

1. 森林環境税（仮称）の創設 平成29年12月に「平成30年度税制改正の大綱」において閣議決定された、市町村が実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、平成31年度の税制改正において森林環境税（仮称）及び森林環境譲与税（仮称）を創設することとした。その用途について、市町村は間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に、並びに県は森林整備を実施する市町村の支援等に関する費用に充てなければならないこと等が示されました。

2. 日EU・EPAの交渉結果等 日欧州連合・経済連携協定については、平成25年4月から交渉を開始し、平成29年12月に交渉妥結に至りました。SPF製材や構造用集成材、針広葉樹合板、OSB等（現行関税率3.9～6%）の即時撤廃を回避し、一定の関税撤廃期間を確保することができました。（具体的には段階的削減の後8年目に撤廃）

3. 「地域内エコシステム」の構築に向けて 農林水産省と経済産業省は両省大臣の合意により共同研究会を設置し、森林資源をマテリアルやエネルギーとして地域内で持続的に活用できるようにするため、担い手確保から発電・熱利用に至るまでの「地域内エコシステム」の構築に向けて、新たな木質バイオマス利用の推進を取りまとめました。

4. 「日本美しい森 お薦めの国有林」の選定 平成28年3月に策定された「明日の日本を支える観光ビジョン」を踏まえ、林野庁では観光資源として潜在的魅力がある全国93か所のレクリエーションの森を有識者の意見を踏まえて選定しました。本県からは小国町温身平（ぬくみだいら）風致探勝林が写真付きで紹介されている。

5. 明治150年～森林・林業の軌跡～ 本年は明治元年から起算して満150年となります。明治政府の版籍奉還、社寺上地等により明治9年国有林が成立しました。明治30年以降森林法、国有林野法等の制定で造林や保育、管理が始まりました。木材産業では、鉄道用枕木やマッチの軸木等は主要な輸出品目で、クスノキから抽出される樟脳は当時重要な工業製品セルロイドの原料であり、盛んに生産され輸出されていました。戦後の動向もおもしろい。

## 5 県植樹祭開催!!（飯豊町源流の森：子ども上棟式見学）

平成30年度山形県森の感謝祭（県植樹祭）が飯豊町中津川地区の源流の森で快晴のもと開催された。例年の植樹活動のほか、イベント広場ではドングリのホームステイや丸太切体験、木工品の体験コーナーや展示販売等で賑わっていました。その中で飯豊町建設労働組合が企画した子ども上棟式を見学してきたので紹介します。これは、おもしろい!



## 6 県立農林大学校林業経営学科学生募集!!

平成31年度学生募集案内等は6Pのオープンキャンパスチラシをご覧ください。  
平成30年度は、第3期生8名が入校しました。県外から1名、女性2名です。

区分	男子	女子	計	出身地域(県内外)内訳				
				県内				県外
				最上	村山	置賜	庄内	
1期生	14	1	15	3	3	4	2	3
2期生	10	0	10	5	2	1	2	0
3期生	6	2	8	0	4	3	0	1
計	30	3	33	8	9	8	4	4

第1期生15名の進路状況です。

- (1) 就職 12名 県内9名、西村山SK、米沢SK、小国町SK、最上SK、北庄内SK  
山形県森連、協和木材(株)新庄工場2名、(株)アイタ工業、  
県外3名、花巻市SK、セイホク(株)石巻工場、協和木材(株)埴町工場
- (2) 進学(4年生大学編入)3名、酪農学園大学2名、東洋学園大学

## 7 7月以降の行事予定

7月5日	林業労働安全大会(鶴岡市)	理事長・他
7月7-8日	木と住まいの大博覧会(仙台市)	副理事長・専務
7月11日	山形県プレカット協会役員会(山形市)	副理事長・専務
7月18日	山形県中小企業団体総会(山形市)	専務
7月20日	第28回山形県林業まつり実行委員会(山形市)	理事長・専務
7月24日	東北地区原木流通協議会(盛岡市)	専務
7月27日	山形県地域材利用拡大連携協議会(山形市)	理事長・他

## 8 日本百名山シリーズ紹介(槍ヶ岳)

日本のマッターホルンとイギリス人宣教師ウォルター・ウェストン(日本アルプスの父)に言わしめた槍ヶ岳は、3,180m日本第5位の高峰である。そのピラミダルな山容はどの地点からも一目で確認で



き、四方に鎌と呼ばれる尾根(西鎌など)が伸びていて、山塊の大きさにも圧倒される。標高3千mにある小屋から槍の穂先へは途中から一方通行のコースが鎖・梯子を伝い渋滞がなければ約30分で登頂できる。最後の約20mの垂直鉄梯子がスリル感満点である。山頂は意外と広く30人ぐらいはゆっくりと360度の絶景を楽しむことができる。北側に「アルプス一万尺」の歌に出てくる小檜があるが、バリエーションルートで上級者しかたどり着けない場所で、もちろんアルペン踊りなど命に関わるところである。登山を志す者として憧れの山であり、様々な魅力を持ったお薦めのまちがない山である。





## 9 県からのお知らせ ( 県立農林大学校学生募集!! )

平成30年度参加者募集!

# 農大オープンキャンパス



**1回目**  
**7月7日(土)**  
10:30~15:30  
申込みは7月4日(水)まで!

**2回目**  
**7月28日(土)**  
10:30~15:30  
申込みは7月25日(水)まで!

**3回目**  
**8月18日(土)**  
10:30~15:30  
申込みは8月15日(水)まで!



上記の3回に加えて、11月3日(土・祝)の農大祭後、希望者にキャンパスツアーを実施します。

**対象** 高校1・2・3年生、保護者、高等学校の先生等  
**内容** ①体験学習 ②キャンパスツアー ③募集要項説明  
 ④奨学金、農業次世代人材投資資金、緑の青年就業準備給付金説明  
 ⑤進路相談 ⑥林業機械の展示・デモンストレーション

参加  
無料

ランチ  
付き

### 平成31年度 山形県立農林大学校 学生募集

- ◆ 募集人員 60名(推薦、一般入試あわせて)
- ◆ 学 科 稲作経営学科、果樹経営学科、野菜経営学科、花き経営学科、畜産経営学科、農産加工経営学科、林業経営学科
- ◆ 応募資格 高校卒業又は来春卒業見込みの者
- ◆ 試験日
 

推薦入試	平成30年11月 9日(金)
前期入試	平成30年12月 7日(金)
後期入試	平成31年 3月15日(金)

※ 前期試験の合格者数により、後期試験を実施しないことがあります。

#### 農大オープンキャンパス・学生募集に関する問合せ先

山形県立農林大学校 教務学生担当  
 〒996-0052 山形県新庄市大学角沢 1366  
 TEL 0233-22-1527 FAX 0233-23-3119  
 E-mail ynodai@pref.yamagata.jp

農大ホームページ <http://ynodai.ac.jp/>



# 10 5月期の住宅着工状況

平成30年5月期の県内新設住宅着工戸数は433戸となり、対前月比59.9%、対前年同月比124.4%、前年累計比138.8%となった。地域別で山形市、米沢市、南陽市、高島町、長井市が伸びている。木造率は今月85%に回復している。

1 県内新設住宅着工戸数(平成30年5月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
5月	348	249	36	25	38	345	3	321	92.2%	267	1	53
29.1~5月	1,749	1,027	409	40	273	1,739	10	1,531	87.5%	1,125	34	372
6月	647	320	266	0	61	637	10	520	80.4%	325	8	187
7月	528	322	152	3	51	527	1	489	92.6%	371	12	106
8月	561	284	225	1	51	548	13	483	86.1%	358	13	112
9月	581	299	216	1	65	579	2	465	80.0%	330	6	129
10月	537	236	246	2	53	535	2	394	73.4%	279	8	107
11月	456	261	151	2	42	453	3	387	84.9%	310	9	68
12月	457	227	172	1	57	455	2	392	85.8%	268	8	116
30.1月	358	139	170	2	47	356	2	316	88.3%	183	4	129
2月	379	160	163	1	55	378	1	300	79.2%	205	5	90
3月	535	217	186	11	121	535	0	392	73.3%	219	9	164
4月	723	310	371	3	39	468	255	434	60.0%	318	11	105
5月	433	239	144	4	46	426	7	368	85.0%	248	7	113
対前月比	59.9%	77.1%	38.8%	133.3%	117.9%	91.0%	2.7%	84.8%	-	78.0%	63.6%	107.6%
対前年同月比	124.4%	96.0%	400.0%	16.0%	121.1%	123.5%	233.3%	114.6%	-	92.9%	700.0%	213.2%
29.1~当月計	1,749	1,027	409	40	273	1,739	10	1,531	87.5%	1,125	34	372
30.1~当月計	2,428	1,065	1,034	21	308	2,163	265	1,810	74.5%	1,173	36	601
対累計前年比	138.8%	103.7%	252.8%	52.5%	112.8%	124.4%	2650.0%	118.2%	-	104.3%	105.9%	161.6%

2 地域別新設住宅着工戸数(平成30年5月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	433	2,428	124.4%	138.8%	1,810
山形市	151	722	264.9%	172.3%	471
上山市	6	42	100.0%	97.7%	28
天童市	22	145	52.4%	81.5%	132
山辺町	5	22	166.7%	157.1%	22
中山町	0	7	0.0%	100.0%	7
東南村山	184	938	168.8%	141.9%	660
寒河江市	25	120	156.3%	187.5%	118
河北町	8	25	114.3%	96.2%	25
西川町	5	5	500.0%	250.0%	5
朝日町	1	1	100.0%	50.0%	1
大江町	3	8	42.9%	80.0%	7
西村山	42	159	131.3%	152.9%	156
村山市	6	26	100.0%	144.4%	24
東根市	23	130	71.9%	67.7%	121
尾花沢市	2	14	7.7%	36.8%	14
大石田町	0	1	0.0%	25.0%	1
北村山	31	171	47.0%	67.9%	160
村山地域	257	1,268	124.2%	124.7%	976
新庄市	17	62	212.5%	187.9%	62
金山町	1	2	-	200.0%	2
最上町	2	5	66.7%	71.4%	5
舟形町	0	3	-	150.0%	3
真室川町	0	0	0.0%	0.0%	0

市町村	着工数	累計	前年比	累計	木造累計
大蔵村	0	2	-	200.0%	2
鮭川村	0	2	-	200.0%	2
戸沢村	0	3	-	-	3
最上地域	20	79	166.7%	171.7%	79
米沢市	37	420	123.3%	216.5%	161
南陽市	12	35	200.0%	46.7%	34
高島町	16	35	228.6%	159.1%	33
川西町	4	19	133.3%	211.1%	10
東南置賜	69	509	150.0%	169.7%	238
長井市	14	56	200.0%	121.7%	55
小国町	1	1	100.0%	25.0%	1
白鷹町	2	12	-	109.1%	12
飯豊町	4	7	400.0%	175.0%	6
西置賜	21	76	233.3%	116.9%	74
置賜地域	90	585	163.6%	160.3%	312
鶴岡市	34	208	97.1%	126.1%	197
三川町	1	25	33.3%	312.5%	23
庄内町	10	41	166.7%	178.3%	34
田川	45	274	102.3%	139.8%	254
酒田市	18	207	64.3%	172.5%	175
遊佐町	3	15	150.0%	300.0%	14
飽海	21	222	70.0%	177.6%	189
庄内地域	66	496	89.2%	154.5%	443

注:累計は平成30年1月~

